

令和4年度 建設事業評価の今後の進め方について

○年間スケジュール

日 程	内 容	実施内容
第1回現地視察 (5月11日 ・5月13日)	【対象事業】 ○阪急電鉄京都線・千里線連続立体交差事業	現地視察
第1回 (早期実施分) 有識者会議 5月20日	【事業再評価】 ○阪急電鉄京都線・千里線連続立体交差事業	事業説明 質疑応答 意見聴取
第1回 有識者会議 (9月27日)	【大規模事業評価・事業再評価】 ○今後の進め方について ○事業の対応方針案の説明	事業説明 質疑応答 意見聴取
第2回現地視察 (11月18日)	【対象事業(事務局案)】 ○淀川左岸線(2期)事業 ○淀川南岸線整備事業	現地視察
第2回 有識者会議 (11月25日)	【大規模事業評価・事業再評価】 ○事業の対応方針案の説明(第1回の未実施分) ○前回質問事項等の追加説明	事業説明 質疑応答 意見聴取
(必要に応じて開催) 第3回 有識者会議 (12月23日)	【大規模事業評価・事業再評価】 ○前回質問事項等の追加説明	追加説明 質疑応答 意見聴取
1月下旬頃を 予定	【大規模事業評価・事業再評価】 ・有識者の意見公表	
2月頃を予定	【大規模事業評価・事業再評価】 ・対応方針の決定及び公表	

○令和4年度対象事業

(第1回会議) 【大規模事業評価】 ○保健所庁舎整備事業【第1回会議及び第2回会議を予定】 【事業再評価】 ○咲洲東土地造成事業<再評価2回目> ○豊里矢田線(生野)整備事業<再評価1回目>
(第2回会議) 【大規模事業評価】 ○保健所庁舎整備事業【第1回会議及び第2回会議を予定】 【事業再評価】 ○福町十三線立体交差事業(阪神なんば線)<再評価1回目> ○淀川南岸線整備事業<再評価2回目> ○淀川左岸線(2期)事業<再評価5回目>

(凡例) ○意見聴取を予定する事業

○評価の視点

大規模事業評価の視点

- (1) 事業の必要性
- (2) 事業効果の妥当性
- (3) 事業費等の妥当性
- (4) 事業の継続性
- (5) 安全・環境への影響と対策
- (6) 事業の整備・運営手法等の検討状況

事業再評価の視点

- (1) 事業の必要性
 - ア 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - イ 事業の投資効果
- (2) 事業の実現見通し
 - ア 事業の進捗状況
 - イ 事業の進捗の見込み
 - ウ 事業費の見込み
 - エ コスト縮減や代替案立案等の可能性
- (3) 事業の優先度
 - ア 重点化の考え方
 - イ 事業が遅れることによる影響

事業再評価の評価分類

- 【事業継続：A】 完了時期を宣言し、重点的に実施するもの
- 【事業継続：B】 予算の範囲内で着実に継続実施するもの
- 【事業継続：C】 限定的な実施のとどまるもの
- 【事業休止：D】 複数年にわたって予算の執行を行わないもの
- 【事業中止：E】 事業を中止するもの